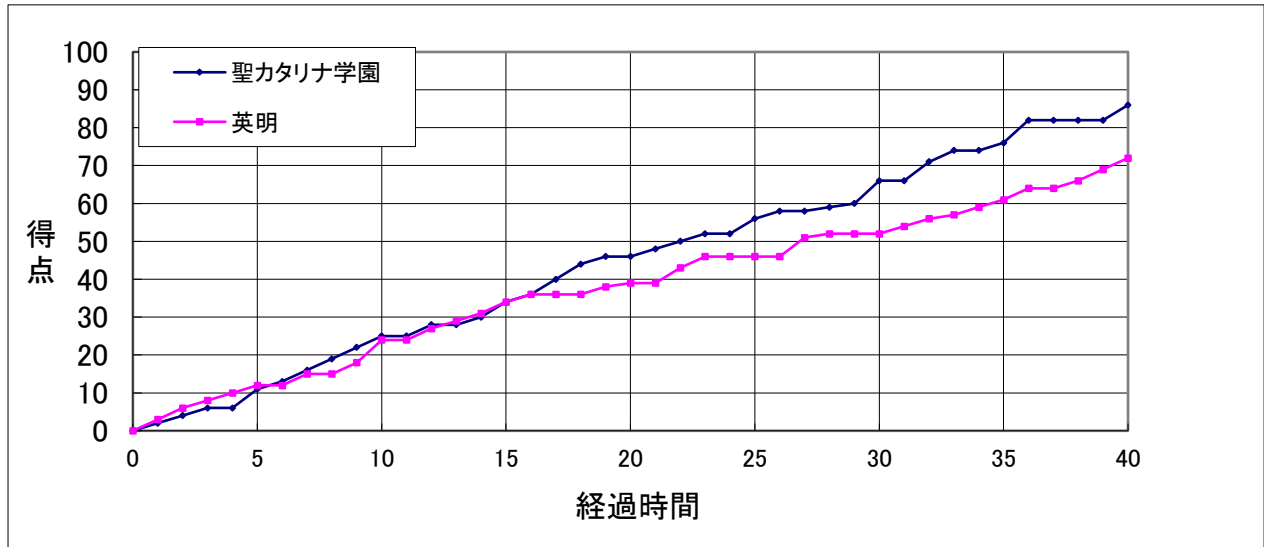


大会名	第76回四国高等学校バスケットボール選手権大会	A1	9:00	女子準決勝																
		聖カタリナ学園 (愛媛)	86 ○	<table border="1"> <tr><td>25</td><td>—</td><td>24</td></tr> <tr><td>21</td><td>—</td><td>15</td></tr> <tr><td>20</td><td>—</td><td>13</td></tr> <tr><td>20</td><td>—</td><td>20</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	25	—	24	21	—	15	20	—	13	20	—	20	—	—	—	72 英明 ● (香川)
		25	—	24																
21	—	15																		
20	—	13																		
20	—	20																		
—	—	—																		
期日	2023年(令和5年)6月18日(日)	会場																		
会場	高知県春野総合運動公園体育館																			

主審 柏原 琢磨 副審 小谷 将夫 有澤 義三



### 聖カタリナ学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 岩佐 妃花 (C)	16	2	3	4	3
5	* 植田 るな	22	1	7	5	1
6	* 岩田 佳奈	17	0	7	3	4
7	平 玲奈	1	0	0	1	2
8	* 金光 由蘭	13	3	1	2	1
9	黒川 唯愛	0	0	0	0	0
10	菅 星凜	7	0	3	1	0
11	* 権 藤乃愛	6	0	3	0	3
12	村上 花穂子	0	0	0	0	0
13	豊島 琉瑠	-	-	-	-	-
14	南波 莉音	-	-	-	-	-
15	尾崎 希星	4	0	2	0	3
16	河野 由奈	-	-	-	-	-
17	佐藤 志菜乃	-	-	-	-	-
18	中田 めい	-	-	-	-	-
コーチ 後藤 良太						
合計		86	6	26	16	

### 英明

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	樫山 果歩	0	0	0	0	0
5	* 富永 来奈	26	3	6	5	3
6	池田 寛榛	9	2	1	1	4
7	藤本 くれは	2	0	1	0	0
8	* 崎浜 菜々海	5	1	1	0	1
9	* 低田 紫月	0	0	0	0	5
10	* 小浜 心夢	10	0	2	6	2
11	* 村田 絢香	11	3	0	2	3
12	片岡 愛 (C)	-	-	-	-	-
13	平川 凜華	-	-	-	-	-
14	阪本 優日	-	-	-	-	-
15	山本 一葉	9	0	3	3	3
16	銘苺 妃々哩	-	-	-	-	-
17	遠藤 芽唯	-	-	-	-	-
18	大西 芽依	-	-	-	-	-
コーチ 井上 晃						
合計		72	9	14	17	

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

第一ピリオド、両チーム共マンツーマンディフェンスでスタートする。立ち上がり聖カタリナ6番の2ポイント。一方英明は11番の2本連続3ポイントからスタート。その後、両チームともに得点を重ね均衡した試合展開が続く。残り3分、聖カタリナは3ポイントを2本連続決めるのに対して、英明はバスケットボールカウントで点を重ね、25-24聖カタリナリードで第一ピリオドを終了する。

第二ピリオド、英明ゾーンディフェンスからスタート。聖カタリナの4番のスリーポイントや6番のペイントエリア内の得点で流れを掴む。流れを変えたい英明はタイムアウトを取り、その後、英明5番のドライブインや10番のフリースローにより得点を重ね46-39聖カタリナリードで前半を終了した。

第三ピリオド、英明の5番のドライブインや6番のスリーポイントで6点差まで点差を縮めるも、聖カタリナの5番の強気なドライブインや6番のポストプレイによりリードを広げ、66-52で第三ピリオドを終了する。

第四ピリオド、聖カタリナの8番の連続スリーポイントで74-56に点差を広げる。負けじと英明5番もジャンプシュートやフリースローで追いつける。試合終盤、英明の激しいディフェンスにより速い展開でのバスケットを行うが、聖カタリナは冷静にパスを回し最終スコアを86-72で終える。聖カタリナが決勝戦に駒を進めた。

記載者 溝渕 康介 (所属) 高知県高体連